

科目分類	養護教諭課程			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
14002	2	前期	選択	1	15
授業科目名 (英文)	教育原理 (Fundamental Principles of Education)				
担当教員名	中山 幸夫				
授業の概要及び到達目標					
<p>授業の概要</p> <p>教職に関する科目「教育の基礎理論に関する科目」に相当した授業であり、教育の理念並びに教育に関する歴史と思想を概観する。また、教育の基本的な概念である発達・学校・学力・授業・評価・生涯学習などをとりあげる。現代的な課題についても関連して言及する。</p> <p>到達目標</p> <p>教育の理念、歴史、思想を総合的に理解し、教育の基本的な概念がわかる。学習したことをもとに、自分の子ども観や教育観を持ち、意見を述べることができる。</p>					
準備学習等					
<p>この授業は集中講義で実施されるので進度が早い。しっかりと準備学習を行って受講することが望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先に開講される教職科目「教職論」の内容を復習して臨むこと。 ・事前にテキストの関連部分（下記）を読み理解しておくこと。 ・授業時に配布する資料も活用すること。 ・第1回に配布する「学習の軌跡」は、毎回の学習内容と考察を記入し、後日提出する。 ・第8回に試験レポートの用紙を配布するので、「学習の軌跡」と合わせて後日提出のこと。内容、記入方法、提出等については、授業時に説明する。 <p>第1回：序 unit0、第1章 unit1、unit3 第2回：第1章 unit2、第3章 unit7 第3回：第2章 unit4、unit5、unit6 第4回：第4章 unit10、unit11、unit12 第5回：第5章 unit14 第6回：第5章 unit13、unit15 第7回：第10章 unit28 第8回：第9章 unit24、unit25、第10章 unit29、unit26、</p>					
成績評価の方法	試験レポート（50%）、提出物（「学習の軌跡」30%）、授業態度（20%）				

テキスト	木村元・小玉重夫・船橋一男, 『教育学をつかむ』, 有斐閣, 2009
参考図書	高野良子・武内清編著, 『教育の基礎と展開』, 学文社, 2016 中山幸夫・田中正造編著, 『新・教育学のグランドデザイン』, 八千代出版, 2017年 小口尚子・福島鮎美, 『子どもによる子どものための「子どもの権利条約」』, 小学館, 1995 他、授業において適宜紹介する
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ オフィスアワー：質問等は授業終了後、教室で受け付ける。 ・ 課題に対するフィードバックの方法 レポートについて添削後返却するので、振り返り学習に活用する等、丁寧に復習すること。
授 業 計 画	
<p>第1回：人間の発達と教育の意義 人間の発達には法則性がある/発達に働きかける「教育」の意義</p> <p>第2回：子ども観の歴史 西洋と日本における子ども観の変遷、現代の子ども観、子どもの権利条約</p> <p>第3回：教育の思想と歴史 欧米の教育思想、公教育制度の成立と発展、わが国の教育の歴史</p> <p>第4回：カリキュラムと評価、学力 「カリキュラム」概念、評価の動向、「学力」の定義</p> <p>第5回：学習指導要領と教科書 学習指導要領の意義と変遷、教科書制度</p> <p>第6回：授業 学習の過程と授業の形態</p> <p>第7回：特別ニーズ教育 特殊教育、特別支援教育、特別ニーズ教育</p> <p>第8回：社会教育、生涯学習 社会教育・生涯学習の歴史、リカレント教育、職業能力開発 ：まとめ 試験レポートと提出物について</p>	